

関西学院大学大学院

法学研究科

2021年度 入学試験要項 (2021年4月入学)

博士課程後期課程

目 次

入学試験制度一覧	2
専攻・募集人員	2
アドミッションポリシー	2
出願時の注意事項	3
受験上の注意事項	3
入試内容の注意事項	3
一般入学試験	4
J D入学試験	5
社会人入学試験	6

関西学院大学大学院法学研究科

新型コロナウイルス感染症等の影響により、入学試験要項に変更が生じた場合は、
本学ホームページ内の入試情報サイトに変更内容を掲載します。出願前には必ずご確認ください。

関西学院大学入試情報サイト内掲載リンク <https://www.kwansei.ac.jp/2021oshirase>

入学試験制度一覧

法学研究科博士課程後期課程に入学するための入学試験制度は以下のとおりです。詳細は、各入学試験制度のページを参照してください。

入試制度	募集専攻			筆記 試験	口頭 試問	2月 実施	備考
	基礎法学 専攻	民刑事法学 専攻	政治学 専攻				
一般入学試験	○	○	○	○	○	○	
JD入学試験※	○	○	○	○	○	○	
社会人入学試験	○	○	○	—	○	○	

※ J D (Juris Doctor) 入学試験は、法務博士の学位を有する者または見込者を対象の試験です。

専攻・募集人員

博士課程後期課程は以下の3専攻です。募集人員は以下のとおりです。

	一般（正規学生）	J D（正規学生）	社会人（正規学生）
基礎法学専攻	2名	若干名	若干名
民刑事法学専攻	2名	若干名	若干名
政治学専攻	2名	若干名	若干名

アドミッションポリシー

法学研究科では、ソーシャル・アプローチの理念に基づき、広く深い社会的視野と教養に根ざした法学・政治学の研究を極めることを通じ、法と政治の基礎にある自由と人権、正義を重んじ、社会に奉仕する精神に富み、高度の専門的能力を獲得することを目指す学生を受け入れます。

後期課程には3専攻が設置されています。各専攻は、それぞれ次のような学生を受け入れます。

基礎法学 専攻	基礎法学・公法学の分野において自立して研究活動を行うことのできる高度な研究能力およびその基礎となる豊かな学識を身につけることを目指す者。
民刑事法学 専攻	民事法学・刑事法学の分野において自立して研究活動を行うことのできる高度な研究能力およびその基礎となる豊かな学識を身につけることを目指す者。
政治学 専攻	政治学の分野において自立して研究活動を行うことのできる高度な研究能力およびその基礎となる豊かな学識を身につけることを目指す者。

出願時の注意事項

1. 論文試験について

筆記試験を課す入学試験制度のうち、論文科目を受験する場合は、ご自身が指導教員として志望する教員の専門科目を選択してください。

なお、論文試験科目は、別紙「担当教員・受験科目等一覧」で確認してください。

2. 出願前の志望する指導教員との面談について

本学法学研究科では、出願前に志望する指導教員と面談を行うことは必須ではありません。ただし、面談を希望される方で教員との連絡方法がない場合は、本学法学研究科（法学部）事務室までお問い合わせください。

なお、指導教員は、別紙「担当教員・受験科目等一覧」で確認してください。

税法については、指導教員との事前面談は受け付けていません。

3. 出願書類の詳細については、別冊「共通事項・出願ガイド」で確認してください。

受験上の注意事項

1. 受験票は、出願受付後、郵送にて発送します。受験票は必ず携行してください。2日前までに到着しない場合や紛失、忘れた場合は法学研究科（法学部）事務室に申し出てください。
2. 当日は試験開始15分前までに試験場に入室・着席しておいてください。
3. 試験開始後30分以上遅刻した場合は受験することができません。
4. 不正行為者は全科目を無効とします。
5. 携帯電話を時計として使用することはできません。

入試内容の注意事項

1. 外国語試験について

外国語試験は、英語・フランス語・ドイツ語・中国語（基礎法学専攻のみ選択可能）から1言語選択してください。辞書（英和・仏和・独和・中日のうち1冊）の使用を認めます。ただし、専門用語辞書および電子辞書は使用できません。

受験者の母語（第一言語）は選択できません。

2. 口述試験について

出願書類にもとづき、志望される専門分野の研究能力等について実施します。

3. 六法の使用について

論文科目の筆記試験および口述試験において、本学法学研究科で準備した六法の参照を許可します。持ち込みは一切認められません。専攻分野によっては、口述試験において六法を使用せずに実施する場合があります。

一般入学試験

I. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- (1) 修士の学位を有する者および2021年3月までに修士の学位を得る見込の者。
- (2) 専門職学位を有する者および2021年3月までに専門職学位を取得見込の者（いずれも法務博士の学位を除く）。
- (3) (1) または (2) と同等以上の外国の学位を有する者もしくは国際連合大学の学位および2021年3月までに学位を得る見込の者。
- (4) 外国の大学において教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。
- (5) 個別の入学資格審査により、(1) または (2) と同等以上の学力があると本研究科において認めた者で、入学時に満24歳に達した者。

<個別資格審査>

上記(5)の資格により受験を希望する場合は、個別資格審査のための書類提出が必要です。2021年1月8日(金)までに必ず本研究科に連絡し、提示された書類を提出してください。なお、書類提出がなされずに出願した場合、入学試験を受験できないことがあります。

II. 出願期間および試験実施日

出願期間※	試験日
2021年2月8日(月)～2月12日(金)	2021年2月19日(金)

※出願は期間内必着。2月11日(木)は休業です。

III. 試験時間割

9:40	10:00～12:00	13:00～14:00	14:20～※1
受験生集合・ 注意事項説明	論文試験※2 (1科目)	外国語試験※2 (1科目)	口述試験

※1 受験者によって開始時刻が異なります。詳細は当日指示します。

※2 本研究科博士課程前期課程から引き続き後期課程への進学希望者で、修士論文が特に優秀な場合、論文試験を免除する場合があります。また本研究科前期課程アカデミックコース修了見込者で論文試験の免除者は、外国語試験も免除します。免除対象者は、集合時間を変更する場合がありますので、当日の集合時間は受験票をご確認ください。論文試験、外国語試験ともに免除になる該当者は、検定料が異なるため法学研究科(法学部)事務室へ入学願書を請求してください。

J D (Juris Doctor) 入学試験

I. 出願資格

法務博士の学位を有する者および2021年3月までに法務博士の学位を得る見込の者。

II. 出願期間および試験実施日

出願期間※	試験日
2021年2月8日(月)～2月12日(金)	2021年2月19日(金)

※出願は期間内必着。2月11日(木)は休業です。

III. 試験時間割

9:40	10:00～12:00	13:00～14:00	14:20～※1
受験生集合・ 注意事項説明	論文試験※2 (1科目)	外国語試験※3 (1科目)	口述試験

※1 受験者によって開始時刻が異なります。詳細は当日指示します。

※2 研究レポートを提出した者は、これを専攻しようとする専門科目の論文試験の受験に代えることとなります。研究レポートの配点は論文試験と同じとします。なお、集合時間を変更する場合がありますので、当日の集合時間は受験票をご確認ください。

※3 下表いずれかの資格を有する場合、外国語の試験が免除となります。

<外国語免除>

受験年度前の3カ年度中に、下表いずれかの語学試験に合格または所定のスコア以上を取得した者については、外国語試験を免除します。出願時にスコアシート(原本)を必ず提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。

ただし、中国語については、基礎法学専攻を希望する場合のみ免除の対象とします。

英語	TOEFL® PBT : 550点(paper-based)、 TOEFL iBT® : 80点(internet-based)、 TOEIC : 785点、 IELTS : 6.0、 Cambridge 英検 : FCE GTEC (CBT) : 1300、 英検 : 1級、 国連英検 : A級 (TOEFL-ITP テスト、 TOEIC-IP テストのスコアは認めない)
フランス語	フランス語技能検定(仏検) : 2級、 フランス語資格試験 DELF : B1
ドイツ語	ドイツ語技能検定(独検) : 準1級、 Goethe-Zertifikat : B1
中国語	中国語検定 : 2級、 漢語水平考試 : 5級

※TOEIC 及び TOEFL はエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。本要項はETSの検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

社会人入学試験

後期課程の授業科目はすべて昼間開講となります。

I. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

(1) 国家資格試験に合格した者。

- ① 司法試験に合格し司法修習を修了した者。
- ② 司法書士、弁理士、公認会計士、税理士、不動産鑑定士、社会保険労務士、およびこれらに準ずる資格を現に有する者で、修士の学位を取得している者。または、2021年3月までに修士の学位を取得する見込みのある者。

(2) 当該入学時に修士の学位を取得している者。

- ① 入学時に官公庁・会社・法律事務所等に2年以上在職中(休職期間を含む)であり、かつ在職のまま課程修了を目指す者。
- ② 入学時に官公庁・会社・法律事務所等に30年以上在職経験を有する者。

(3) 本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者で、入学時に官公庁・会社・法律事務所等に2年以上在職中(休職期間を含む)であり、かつ在職のまま課程修了を目指す者。

<注意事項>

出願資格の有無について疑問がある場合は、2021年1月8日(金)までに必ず本研究科まで問い合わせてください。出願資格の確認なく出願された場合、入学試験を受験できないことがあります。

II. 出願期間および試験実施日

出願期間※	試験日
2021年2月8日(月)～2月12日(金)	2021年2月20日(土)

※出願は期間内必着。2月11日(木)は休業です。

III. 試験時間割

11:30	11:45～※1
受験生集合・注意事項説明	口述試験※2

※1 受験者によって開始時刻が異なります。詳細は当日指示します。

※2 資料等の持ち込みを自由とします。